句
ことわざと慣用句

しょうがく5ねんせい ・ こくご ・ k5-53

動物の 出てくる ことわざ

やさしい ★☆☆ ・ ことわざを 完成させて 意味を 知る ・ 1まいめ

動物の
とくちょうは？



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 □に 合う 動物を 語群から 選んで、ことわざを 完成させよう。

1 □も 木から 落ちる
2 □に 小判
3 □の 耳に 念仏（ねんぶつ）
4 □も 歩けば 棒（ぼう）に 当たる
5 能ある □は つめを かくす
6 さるも 木から 落ちる

ねこ
たか
犬
さる
馬

2 ことわざの 意味を 選ぼう。

㋐ 高い 所は あぶない
㋑ 名人でも 失敗する ことが ある
㋒ なまけると 失敗する

できたら
はなまる

つぎまる プリント
ことわざと慣用句 ・ つぎは 「ことわざの 意味」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

句
ことわざと慣用句

しょうがく5ねんせい ・ こくご ・ k5-53

動物の 出てくる ことわざ

やさしい ★☆☆ ・ ことわざを 完成させて 意味を 知る ・ 2まいめ

動物の
とくちょうは？



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

2 ことわざの 意味を 選ぼう。（つづき）

7 ねこに 小判
㋐ねうちの 分からない 人に よい物を あげても 役に立たない
㋑お金は 大事に 使う ㋒小さな 物でも 大切に する

8 能ある たかは つめを かくす
㋐大切な 物は かくして おく
㋑力の ある 人は、それを 見せびらかさない
㋒強い 者ほど よく 戦う



ヒント

動物の とくちょうや、よく する ことを 思いうかべよう。

できたら
はなまる

つぎまる プリント
ことわざと慣用句 ・ つぎは 「ことわざの 意味」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

句
ことわざと慣用句

ことわざの 意味

やさしい ★☆☆ ・ よく 使う ことわざ

場面を
思いうかべてね



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

1

ことわざに 合う 意味を あとの ㋐～の 中から 選んで、記号を 書こう。

1 石の 上にも 三年 □

2 急がば 回れ □

3 花より だんご □

4 ちりも 積もれば 山と なる □

5 早起きは 三文の 徳 □

6 百聞は 一見に しかず □

7 雨降(ふ)って 地固まる □

8 善(ぜん)は 急げ □

㋐ 見た目の 美しさより、実際に 役立つ ものを 選ぶ

㋑ もめごとの 後は、かえって 前より よい 状態に なる

㋒ 小さな ものも、積み重なると 大きな ものに なる

㋓ よいと 思った ことは、すぐに 行う ほうが よい

㋔ 早起きを すると、何か よい ことが ある

㋕ 何度 聞くより、一度 見る ほうが よく 分かる

㋖ がまん強く 続ければ、いつか 成功する

㋗ 急ぐ ときほど、安全で 確かな 方法を とる ほうが よい



ヒント

ことわざの 言葉を そのまま 思いうかべてから、たとえて いる ことを 考えよう。

できたら はなまる

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

句
ことわざと慣用句

しょうがく5ねんせい ・ こくご ・ k5-55

似た意味の ことわざ

ふつう ★★☆ ・ 同じ ことを 表す ことわざ

意味を 先に 考えよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 左の ことわざと 似た 意味の ことわざを あとの ㋐～㋕の 中から 選んで、記号を 書こう。

1 さるも 木から 落ちる □

2 ねこに 小判 □

3 馬の 耳に 念仏（ねんぶつ） □

4 花より だんご □

5 石橋を たたいて わたる □

6 泣き面に はち □

7 急がば 回れ □

㋐ せいては 事を 仕損じる

㋑ 念には 念を 入れよ

㋒ 名を 捨（す）てて 実を 取る

㋓ かっぱの 川流れ

㋔ 弱り目に たたり目

㋕ ぶたに 真珠（しんじゅ）

㋖ 犬に 論語（ろん）



ヒント

まず 左の ことわざの 意味を 思い出そう。同じ 意味に なる ものを 右から さがしてね。

できたら はなまる

つぎまる プリント

ことわざと慣用句 ・ つぎは 「反対の意味の ことわざ」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

句
ことわざと慣用句

反対の意味の ことわざ

むずかしい ★★★ ・ 反対の ことを 言う ことわざ

教えが 反対の 組を さがそう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

1

左の ことわざと 反対の 意味の ことわざを あとの ㋐～の 中から 選んで、記号を 書こう。

1 好きこそ ものの 上手なれ □

2 善(ぜん)は 急げ □

3 二度 ある ことは 三度 ある □

4 先んずれば 人を 制す □

5 立つ 鳥 あとを にごさず □

6 かえるの 子は かえる □

7 石橋を たたいて わたる □

㋐ 残り物には 福が ある

㋑ 下手の 横好き

㋒ 三度目の 正直

㋓ 急がば 回れ

㋔ 当たって くだけろ

㋕ 旅の はじは かきすて

㋖ とびが たかを 生む



ヒント

ことわざの 中には、反対の ことを 教える 組が あるよ。左の ことわざの 意味を 考えてから、反対に なる ものを さがそう。

できたら はなまる

つぎまる プリント

ことわざと慣用句 ・ つぎは 「体の 言葉の 慣用句（顔・目・耳）」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

句

ことわざと慣用句

しょうがく5ねんせい ・ こくご ・ k5-57

体の 言葉の 慣用句（顔・目・耳）

やさしい ★☆☆ ・ 顔・目・耳の 慣用句

体の 動きを
思いうかべよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

1

□に「顔」「目」「耳」の どれかを 書いて、慣用句を 完成させよう。

1 □が 広い（知り合いが 多い）

2 □が ない（とても 好きだ）

3 □が いたい（自分の 弱い 所を 言われて つらい）

4 □から 火が 出る（とても はずかしい）

5 □を 丸く する（とても おどろく）

6 □を うたがう（聞いた ことが 信じられない）

7 □を 立てる（その 人の 名よを 守る）

8 □に うかぶ（様子が はっきりと 思い出される）

9 □に たこが できる（同じ ことを 何度も 聞かされて うんざりする）



ヒント

（ ）の 意味を ヒントに、顔・目・耳の どれが 入るか 考えよう。同じ 言葉を 何回 使っても いいよ。

できたら はなまる

つぎまる プリント

ことわざと慣用句 ・ つぎは 「体の 言葉の 慣用句（手・足・口）」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

句

ことわざと慣用句

しょうがく5ねんせい ・ こくご ・ k5-58

体の 言葉の 慣用句（手・足・口）

ふつう ★★☆ ・ 手・足・口の 慣用句

意味を 読んで 考えよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

1

□に「手」「足」「口」の どれかを 書いて、慣用句を 完成させよう。

1. □を かす（力を 貸して 助ける）
2. □が 出る（お金が 予定より 多く かかる）
3. □が かたい（ひみつを 人に 話さない）
4. □が かかる（世話が いって 大変だ）
5. □を 洗う（よくない 仲間や 仕事から はなれる）
6. □を そろえる（多くの 人が 同じ ことを 言う）
7. □に あせを にぎる（はらはらしながら 見守る）
8. □が ぼうに なる（長く 歩いたり 立ったりして とても つかれる）
9. □を はさむ（人の 話に 横から 何か 言う）



ヒント

（ ）の 意味を ヒントに、手・足・口の どれが 入るか 考えよう。同じ 言葉を 何回 使っても いいよ。

できたら はなまる

つぎまる プリント

ことわざと慣用句 ・ つぎは 「動物や 植物の 慣用句」

こたえは ここ

つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

動物や 植物の 慣用句

ふつう ★★☆ ・ 動物・植物の 慣用句

句
ことわざと慣用句

どんな 様子か
想像しよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

1

□に 合う 言葉を 語群から 選んで、慣用句を 完成させよう。

ねこ　すずめ　はち　竹　うり　馬　葉

1 □の 手も かりたい（とても いそがしい）

2 □の なみだ（ほんの 少し）

3 □の ひたい（場所が とても せまい）

4 □の すを つついたよう（大さわぎに なる 様子）

5 □を わったよう（さっぱりした 性格）

6 □二つ（顔や 形が よく 似ている）

7 □が 合う（気が 合う）

8 根も □も ない（もとに なる 事実が ない）



ヒント

（ ）の 意味を ヒントにしよう。同じ 言葉を 2回 使う ことも あるよ。

できたら はなまる

つぎまる プリント

ことわざと慣用句 ・ つぎは 「慣用句を 文に 使おう」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

句
ことわざと慣用句

しょうがく5ねんせい ・ こくご ・ k5-60

慣用句を 文に 使おう

むずかしい ★★★ ・ 文に 合う 慣用句 ・ 1まいめ

文の 場面を 考えよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿ がつ ＿＿＿＿ にち

1 （ ）に 合う 慣用句を 選ぼう。

1 母に 毎日「早く ねなさい」と 言われて、（ ）。
㋐耳に たこが できた ㋑口が かたかった ㋒目を 丸く した

2 年末の 店は 客が 多く、店員は（ ）ほど いそがしい。
㋐竹を わった ㋑ねこの 手も かりたい ㋒すずめの なみだ

3 兄は（ ）ので、ひみつを 話しても 安心だ。
㋐口が かたい ㋑耳が いたい ㋒口を はさむ

4 百点を 取った 弟を 見て、父は（ ）。
㋐足を 洗った ㋑手を かした ㋒目を 丸く した

書体: Klee One（SIL Open Font License）

句
ことわざと慣用句

しょうがく5ねんせい ・ こくご ・ k5-60

慣用句を 文に 使おう

むずかしい ★★★ ・ 文に 合う 慣用句 ・ 2まいめ

文の 場面を 考えよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 （　）に 合う 慣用句を 選ぼう。（つづき）

5 二人は 好きな ものが 同じで、とても（　）。
㋐根も 葉も ない ㋑馬が 合う ㋒顔が 広い

6 旅行で お金を 使いすぎて、予算から（　）。
㋐足が 出た ㋑手が かかった ㋒口を そろえた

7 サッカーの 決勝戦を（　）見た。
㋐手に あせを にぎって ㋑足が ぼうに なって
㋒耳を うたがって

8 大勢の 前で 転んでしまい、（　）思いだった。
㋐顔から 火が 出る ㋑目が ない ㋒ねこの ひたいの



ヒント

それぞれの 慣用句の 意味を 思い出してから、文の 場面に 合う ものを 選ぼう。

できたら はなまる

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

句
ことわざと慣用句

故事成語

ふつう ★★☆ ・ もとに なった 話を 知る ・ 1まいめ



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

1 故事成語の もとに なった 話を あとの ㋐〜の 中から 選んで、記号を 書こう。

1 矛盾（むじゅん）（つじつまが 合わない こと） □

2 五十歩百歩（少しの ちがいで、あまり 変わらない こと） □

3 蛇足（だそく）（よけいな 付け足し） □

4 漁夫の利（二人が 争う すきに、ほかの 人が 得を する こと） □

5 推敲（すいこう）（文を 何度も 練り直す こと） □

6 背水の陣（はい じん）（もう 後が ない 気持ちで 取り組む こと） □

7 杞憂（きゆう）（しなくて よい 心配） □

できたら はなまる

つぎまる プリント

ことわざと慣用句 ・ つぎは 「故事成語を 文に 使おう」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

句
ことわざと慣用句

しょうがく5ねんせい ・ こくご ・ k5-61

故事成語

ふつう ★★☆ ・ もとに なった 話を 知る ・ 2まいめ



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 故事成語の もとに なった 話を あとの ㋐〜の 中から 選んで、記号を 書こう。（つづき）

㋐ 詩の 一字を「おす」に するか「たたく」に するか、なやみ続けた 人の 話

㋑ へびの 絵を 早く かき終えた 人が、足まで かき足して 負けた 話

㋒ どんな たても つき通す ほこと、どんな ほこも 防ぐ たてを 売ろうと した 人の 話

㋓ しぎと はまぐりが 争って いる 間に、漁師が 両方と もとった 話

㋔ 戦いで 五十歩 にげた 兵が、百歩 にげた 兵を 笑った 話

㋕ 川を 後ろに して 陣（じん）を しき、にげ道を なくして 戦った 話

㋖ 天が 落ちて こないかと、ずっと 心配して いた 人の 話



ヒント

故事成語は、昔の 中国の 話から 生まれた 言葉だよ。言葉の 中の 字（五十歩・足・漁夫など）を 話の 中から さがして みよう。

できたら はなまる

つぎまる プリント

ことわざと慣用句 ・ つぎは 「故事成語を 文に 使おう」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

句
ことわざと慣用句

しょうがく5ねんせい ・ こくご ・ k5-62

故事成語を 文に 使おう

むずかしい ★★★ ・ 文に 合う 故事成語 ・ 1まいめ

意味を 思い出して みよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 （ ）に 合う 故事成語を 選ぼう。

1 言う ことと する ことが 合って いない。それは（ ）だ。
㋐杞憂（きゆう） ㋑矛盾（むじゅん） ㋒蛇足（だそく）

2 二人の テストの 点は どちらも 低く、（ ）だ。
㋐背水の陣（はいじん） ㋑漁夫の利 ㋒五十歩百歩

3 説明の 最後に、必要の ない 一言を 付け足して しまった。それは（ ）だった。
㋐蛇足（だそく） ㋑矛盾（むじゅん） ㋒推敲（すいこう）

4 二チームが 争って いる 間に、三番目の チームが 一位に なった。まさに（ ）だ。
㋐杞憂（きゆう） ㋑漁夫の利 ㋒四面楚歌（そか）

できたら はなまる

つぎまる プリント

ことわざと慣用句 ・ つぎは 「数字の 入った 四字じゅく語」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

句

ことわざと慣用句

しょうがく5ねんせい ・ こくご ・ k5-62

故事成語を 文に 使おう

むずかしい ★★★ ・ 文に 合う 故事成語 ・ 2まいめ

意味を 思い出して みよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 （　）に 合う 故事成語を 選ぼう。（つづき）

5 作文を 何度も 読み返して、言葉を（　）した。
㋐蛇足（だそく） ㋑五十歩百歩 ㋒推敲（すいこう）

6 意見に 賛成する 人が だれも いなくて、（　）だった。
㋐四面楚歌（そ） ㋑漁夫の利 ㋒推敲（すいこう）

7 「もう 後が ない」という（　）の 気持ちで 試合に のぞんだ。
㋐背水の陣（はいすいのじん） ㋑蛇足（だそく） ㋒矛盾（むじゅん）

8 雨を 心配して いたが、よく 晴れて（　）に 終わった。
㋐杞憂（きゆう） ㋑五十歩百歩 ㋒矛盾（むじゅん）



ヒント

それぞれの 故事成語の 意味を 思い出してから、文の 場面に 合う ものを 選ぼう。

できたら はなまる

つぎまる プリント

ことわざと慣用句 ・ つぎは 「数字の 入った 四字じゅく語」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

句
ことわざと慣用句

しょうがく5ねんせい ・ こくご ・ k5-63

数字の 入った 四字じゅく語

ふつう ★★☆ ・ 数字を 入れて 完成させる

数字を
入れてみよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

1

□に 漢数字を 書いて、四字じゅく語を 完成させよう。

1. □石□鳥（一つの ことで 同時に 二つの 得を する）
2. □人□色（考えや 好みは 人ごとに ちがう）
3. □苦□苦（とても 苦しむ こと）
4. □転□起（何度 失敗しても くじけずに 立ち上がる）
5. □寒□温（寒い 日と 暖(あたた)かい 日が くり返される）
6. □差□別（いろいろな ちがいが ある）
7. □日□秋（待ち遠しくて 一日が とても 長く 感じる）
8. □発□中（うてば 必ず 当たる）



ヒント

（ ）の 意味を 読んで、□に 入る 漢数字（一・二・三・四…・百・千・万）を 考えよう。

できたら
はなまる

つぎまる プリント

ことわざと慣用句 ・ つぎは 「四字じゅく語の 意味」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

句

ことわざと慣用句

四字じゅく語の 意味

むずかしい ★★★ ・ 四字じゅく語の 意味

漢字の 意味を 手がかりに



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

1 四字じゅく語に 合う 意味を あとの ㋐～㋚の 中から 選んで、記号を 書こう。

1 自業自得 □
2 以心伝心 □
3 有名無実 □
4 半信半疑（ぎ） □
5 油断大敵（てき） □
6 大器晩成（ばん） □
7 一心同体 □
8 単刀直入 □

㋐ 名前ばかりで、中身が ともなわない
㋑ 自分の したことの むくいを、自分が 受ける
㋒ 前置きを せず、すぐに 大事な ことに 入る
㋓ 何人かの 人が、心を 一つに する
㋔ 言葉に しなくても、気持ちが 通じ合う
㋕ すぐれた 人は、時間を かけて 力を つけ、後から 大きく 成功する
㋖ 気を ゆるめると 思わぬ 失敗を する
㋗ 本当か どうか、決めかねて 迷う



ヒント

四字じゅく語の 一字一字の 意味を 考えると、全体の 意味が 分かる ことが あるよ。

できたら はなまる

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）